

J A いび川 SDG s にかかる取組方針




SDG s の 17 の目標、169 のターゲットの実践にあたっては、「食と農を基軸に地域に根ざした協同組合組織」である J A の特性をふまえ、以下の 3 つの分野に整理し、その取り組みを通じて目標の達成に取り組みます

I 食料・農業事業分野

<取り組み> 農と食を守る活動

- 農業のもつ多面的機能を発揮します
- 次世代への「食」と「農」の大切さを伝える食農教育活動に取り組みます
- 生産基盤の重要な要素である担い手の確保・育成と農地の保全・活用に努めます

《関連する主な目標と取り組み》




 2 飢餓をゼロに	目標 2：飢餓をゼロに ・ 農業者の所得増大と所得安定 ・ 消費者、実需者のニーズに基づく農畜産物の生産・販売・付加価値の増大 ・ 労働力支援、農業生産拡大にかかる支援
 12 つくる責任 つかう責任	目標 12：つくる責任 つかう責任 ・ 稲作体験教室、まめなかな運動、柿の栽培体験、茶摘み体験等を通じた食農教育活動の実施 ・ 農畜産物直売所、“Café de marche 笑味ちゃん、そば処いび川による地産地消の促進 ・ 収穫体験、料理教室の実施
 15 陸の豊かさも守ろう	目標 15：陸の豊かさも守ろう ・ 品質向上を目指した GAP 取得への取り組み支援 ・ 土壌診断等土壌の質的劣化や連作障害の防止にかかる営農指導 ・ 耕作放棄地の発生抑制・利活用の推進

II 地域・くらし事業分野

<取り組み> 豊かな地域と生活を支える活動

- 地域に根ざす協同組合としての役割を積極的に果たしていきます
- ライフライン、生活基盤の確保に努めます
- 高齢者福祉活動や食農教育活動を通じた地域コミュニティの活性化に取り組みます

《関連する主な目標と取り組み》




	目標 1：貧困をなくそう ・ インフラ機能の提供を通じた J A の存在意義の発揮 ・ 金融・共済サービスの提供
	目標 3：すべての人に健康と福祉を ・ 高齢者福祉活動の実践 ・ 交通安全啓発活動
	目標 4：質の高い教育をみんなに ・ 食農教育活動の実施

III 協同・組織運営分野

<取り組み> 協同・組織運営への参画

- 地域で暮らす全ての人が生きがいをもって共に成長し続ける社会に貢献します
- 女性の運営参画やアクティブメンバーシップの推進、また、協同組合や商工会、地方公共団体等、多様な組織とのパートナーシップを通じて、地方創生に取り組みます

《関連する主な目標と取り組み》

	目標 5：ジェンダー平等を実現しよう ・ 女性理事、女性総代等の登用促進 ・ 女性正組合員の加入促進 ・ 女性管理職の登用促進
	目標 16：平和と公正をすべての人に ・ 准組合員のアクティブメンバーシップの確立および推進（農業の応援団） ・ 女性部活動の推進 ・ 青年部活動の推進
	目標 17：パートナーシップで目標を達成しよう ・ 協同組合間、農林漁商工業団体との連携 ・ 地方公共団体、教育機関との連携協定の締結 ・ 地域の多様な組織との連携